

第73回日米学生会議 青森サイト企画委員 募集案内

この度、第73回日米学生会議が青森県を含めた4都府県で来年開催されることになりました。そこで、青森開催における地元学生の代表として、英語での交流や討論の企画及び公開フォーラムに参加をする学生を募集します。英語での討論テーマは、青森県の地方創生、エネルギー、安全保障などが想定されます。本県が抱える課題等をグローバルな視座を持った日米の学生達と英語で討論し、県内外の人的ネットワークを広げる絶好の機会ですので、積極的にご応募ください。

1. 日米学生会議とは

日米学生会議は、米国の対日感情の改善、日米相互の信頼回復を目指し、1934年に発足しました。例年、日米約70人の大学生及び大学院生が参加し、約1ヶ月にわたって7つのテーマによる英語での討論、専門家からの講義、訪問地の学生等との交流を通して、世界の問題について学生同士の活発な議論を行うとともに、日米両国の参加者間の相互理解を深めることを目的としています。

2. 第73回 日米学生会議

第73回は日本で開催され、「新時代の胎動～絆と調和で築く未来～」を総合テーマに、京都、青森、福島、東京を訪問します。このうち、青森県には、令和3年8月5日から10日まで滞在します。本県が訪問地に選ばれるのは、今回が初めてです。

青森県滞在中の日程及び活動内容は以下のとおりです。**青森サイト企画委員が主に担当する期間は、8月6日（金）から8日（日）までの3日間です。**なお、企画や準備にあたっては、日米学生会議実行委員の青森サイト担当2名（学生）と共に行います。

令和3年8月 5日（木）	京都から青森へ移動
8月 6日（金）	青森県庁から青森県について説明及び討論
8月 7日（土）	青森県内の大学生等との交流及び討論
8月 8日（日）	同上 青森市で公開フォーラム及びレセプション
8月 9日（月）	終日視察（六ヶ所原燃PRセンター、米軍三沢基地）
8月10日（火）	午前：八戸市で公開フォーラム 午後：青森から福島へ移動

3. 募集人数

5人

4. 対象

令和3年度本学に在学予定の学生（留学生を含む）

5. 求められる資質

各種英語能力試験（英検、TOEIC等）の要件は特にありませんが、本会議での使用言語は英語ですので、より円滑なコミュニケーションを築くためにも、英語での意思疎通が可能であることが望ましいです。英語力のほか、積極的に話そうとする熱意を持っていることが期待されます。

6. 参加費

弘前大学が支援しますので、無料です。

但し、個人的な出費は参加者本人の自己負担となります。

7. 応募方法

所定の応募用紙を期限までに国際連携本部サポートオフィスへ提出してください。

応募状況によっては、面談を実施する場合があります。

応募期限：令和2年12月11日（金）17時

8. その他

日米学生会議の詳細は、以下のホームページやSNSからご確認ください。

日米学生会議ホームページ <http://kjass.net/jasc-japan/>

Instagram @jasc_73official.jp

Twitter @jasc_ecs

Facebook 「日米学生会議」で検索

YouTube 「日米学生会議」で検索

9. 問い合わせ先

弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス

電話：0172-39-3114 メールアドレス jm3114@hirosaki-u.ac.jp